

県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討状況等について

平成 29 年 2 月 13 日

環 境 部

1 県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討状況について

(1) 整備候補地検討の経緯について

平成 41 年度に稼働を予定している新ごみ焼却施設の整備候補地については、県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会（以下「協議会」）が平成 27 年 8 月に「県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会（以下「検討委員会」）」を設置し、平成 29 年 1 月までに検討委員会を 11 回開催してきた。

第 4 回検討委員会（平成 28 年 2 月）において第 1 次調査対象地 466 箇所、第 5 回検討委員会（5 月）において第 2 次調査対象地 221 箇所、第 7 回検討委員会（7 月）において第 3 次調査対象地 60 箇所を選定し、8 月に実施した盛岡市議会全員協議会において調査対象地 60 箇所を含む検討状況等について説明した。

その後、第 8 回検討委員会（10 月）において第 1 次整備候補地 17 箇所、第 9 回検討委員会（11 月）において第 2 次整備候補地 9 箇所を選定した。

(2) 整備候補地の評価方法について

第 2 次整備候補地を選定するに当たっては、評価項目の判断基準による評価（14 項目）及び委員による相対評価（6 項目）を実施した。

また、平成 28 年 11 月に実施した現地調査（4 項目）結果を踏まえ、平成 29 年 3 月までに検討委員会において最終候補地 3 箇所程度を決定することとしている。

ア 評価項目による評価（14 項目）

① 重要要素（6 項目）

アクセスの容易性、地質、用地確保の容易性、運搬経費の経済性、候補地選定の合意形成、開発投資の経済性

② 基本要素（2 項目）

敷地面積の確保、地形

③ 参考要素（6 項目）

搬入道路の集落通過、行政計画との整合性（土地利用）、行政計画との整合性（環境保護地区、環境緑化地区）、土地利用の現況、構造物等の有無、近接する水源

イ 委員による相対的評価（6 項目）

技術面、環境面、土地利用面、経済面、維持管理面、余熱等利用面

ウ 現地調査（4 項目）

アクセス、周辺環境、土地状況、その他

(3) 第2次整備候補地について

平成28年11月に開催した検討委員会において選定した第2次整備候補地9箇所は次のとおりである。

番 号	場 所
①	盛岡市手代森5地割付近
②	盛岡市下太田榑付近
③	盛岡市新庄下八木田付近
④	盛岡市上厨川横長根付近
⑤	盛岡市上田字小鳥沢148番地（現クリーンセンター）
⑥	盛岡市川又赤坂付近
⑦	盛岡市川又柳平付近
⑧	盛岡市玉山字宇峠付近
⑨	盛岡市洪民字愛宕付近

※番号は、市域の南側から付番したものである。

【別添資料】 検討作業状況（P3）、整備候補地選定フロー（P4）、図面（P5）

2 整備候補地検討状況に関する住民説明会の実施について

全員協議会で説明した内容（第2次整備候補地9箇所）等について、平成27年度の基本構想説明会と同様に市内4地区における説明会を開催する。

《日程及び会場》

- 平成29年2月14日（火） 盛岡市役所玉山総合事務所（盛岡市洪民字泉田360）
2月15日（水） 西部公民館（盛岡市南青山6-1）
2月16日（木） 盛岡市総合福祉センター（盛岡市若園町2-2）
2月20日（月） 盛岡市役所都南総合支所（盛岡市津志田14-37-2）
※時間はいずれも18時30分～20時00分（予定）

3 今後のスケジュール

検討委員会において最終候補地3箇所程度を選定し、平成28年度末までに検討結果を報告書にまとめ、その後、協議会において最終整備候補地3箇所程度を決定する。

なお、最終整備候補地3箇所程度の周辺住民への説明会は、29年5月頃からを予定しており、平成29年度中に候補地（建設地）1箇所の決定を目指したい。

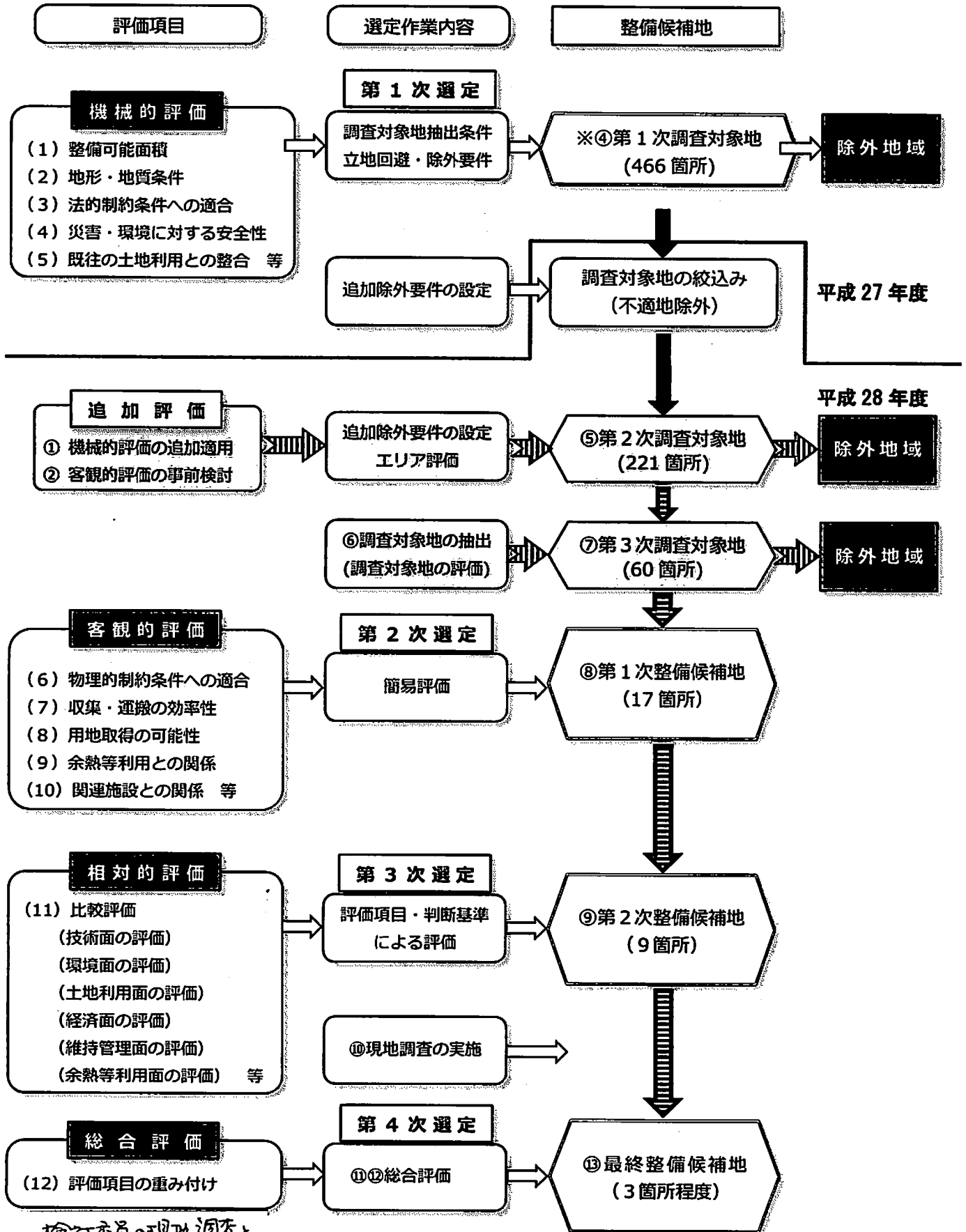
《スケジュール》

- 平成29年3月下旬 検討委員会における報告書（候補地3箇所程度）の取りまとめ
4～5月 協議会において候補地（3箇所程度）の決定・公表
5月～ 候補地周辺住民への説明

整備候補地検討作業状況

年月	検討テーマ	検討項目	詳細内容等	
平成 27 年度	9月25日 (金)	第1回検討委員会 ・広域化基本構想説明	●委員長・副委員長選任 ●候補地検討作業計画	
	11月27日 (金)	第2回検討委員会 ・調査対象地の検討	●調査対象地抽出条件の設定 ●立地回避条件の設定<1>	①整備可能面積 ②地形・地質条件 ③法的制約条件への適合 ④災害・環境に対する安全性 ⑤既往の土地利用との整合
	1月20日 (水)	第3回検討委員会 ・調査対象地の検討	●調査対象地の検討 ●立地回避条件の設定<2>	①～⑤の条件に基づき検討 ⑥地形(傾斜15度超)要件 ⑦構造物要件 ⑧不整形地の除外
	2月26日 (金)	第4回検討委員会 ・第1次調査対象地の決定 ・第2次調査対象地の検討	●第1次調査対象地の決定 ●調査対象エリアの設定 ●立地回避条件の追加設定<1>	466箇所 32エリア設定 ⑨調査対象エリア除外要件 ⑩アクセスの容易性
	5月24日 (火)	第5回検討委員会 ・第2次調査対象地の決定 ・簡易評価方法の検討 ・第3次調査対象地の検討	●第2次調査対象地の決定 ●立地回避条件の追加設定<2>	221箇所(466⇒221) ⑪都市計画要件 ⑫圃場整備要件 ⑬浸水想定区域
平成 28 年度	6月29日 (水)	第6回検討委員会 ・簡易評価方法の検討 ・第3次調査対象地の検討	●回避条件設定後の調査対象地 ●エリア評価と調査対象地評価による第3次調査対象地の評価方法の検討	(暫定134箇所(221⇒134))
	7月29日 (金)	第7回検討委員会 ・第3次調査対象地の決定 ・簡易評価方法の決定 ・第1次整備候補地の検討	●第3次調査対象地の決定 ●客観的評価による整備候補地の検討	60箇所 ⑭物理的制約条件の適合 ⑮収集・運搬の効率性 ⑯用地取得の可能性 ⑰余熱等利用の関係 ⑱関連施設との関係
	8月12日 (金)	整備候補地の情報提供依頼	広報(8月15日号), ホームページ等による周知	情報提供: 1件
	10月14日 (金)	第8回検討委員会 ・第1次整備候補地の決定	第1次整備候補地の決定	17箇所
	11月17日 (木)	第9回検討委員会 ・第2次整備候補地の決定	第2次整備候補地の決定	9箇所
	11月28日 (月)	第10回検討委員会 ・候補地の現地調査	現地及び周辺の視察, 確認	
	1月26日 (木)	第11回検討委員会 ・選定方法の検討	最終候補地の選定方法の検討	
	2月	第12回検討委員会 ・最終整備候補地の選定	最終整備候補地3箇所程度を選定する。	⑲評価項目の重み付け
	3月	第13回検討委員会 ・報告書(最終整備候補地の決定)のとりまとめ	施設の整備の方向性等について, 詳細を詰めるべき事項を確認, 整理する。	・選定経過及び結果内容 ・周辺住民の理解 ・環境・景観の配慮事項 ・施設の付帯機能(還元施設等)

備候補地選定フロー



検討委員の現地調査と、
第3次選定の内容のそれぞれ
の重みを判断可なり

※「O」の中の数字は、検討委員会の回数を示す。

凡例

第二次整備候補地

1:100,000

0 5,000 m

